

2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 第4回理事会 議事録

- 1 開催日時 2024年1月24日（水）午後7時00分から午後8時45分まで
- 2 開催場所 富山県総合体育センター 小研修室
- 3 理事総数 23名
- 4 出席者 (1) 出席理事16名 荻原隆夫、牧田和樹、松倉弘英、丹羽昭雅、廣川知巳、
構富士雄、杉本賢二、亀井隆之、白江成吉、石山達也、
酒匂博臣、荒木恒治、前坂宣明、長岡紘一、水口明博、
松元健悟
(2) 欠席理事 7名 野上浩太郎、深松篤夫、山崎 均、竹田雄介、大川信行、
梁瀬秀人、野尻晴一
(3) 出席監事 2名 岩崎 修、山田智史
(4) 出席事務局1名 中島仁美
- 5 議 事
議案第1号 一般財団法人富山県バスケットボール協会基本規程の一部改正について
議案第2号 第7回全日本社会人0-40・0-50バスケットボール選手権大会（富山県開催）の
日程等について
議案第3号 一般財団法人富山県バスケットボール協会委員会委員の委嘱について
- 6 会議内容
(1) 荻原代表理事・副会長挨拶
元日の能登半島地震においては、多くの方がこれまでに経験のない揺れを感じられ、激動の新年を迎えた。石川県では年度内の大会開催が中止になるなどの深刻な状況となっているが、本県の方々を含め1日も早く日常生活を取り戻していただけるよう願っている。
本県関係では、12月に開催された日本選抜車椅子選手権大会において、富山車いすクラブが見事、優勝を果たしました。誠にありがとうございます。
また、全日本社会人選手権大会の北信越ブロック予選においては、GROUSES.NETが優勝し、女子のR.m. が2位になるなど、それぞれ健闘し2月に岩手県で開催の本大会への出場権を獲得したことから、被災地を代表するチームとして活躍を期待している。
このほか、県内では先日、県ミニバス大会が開催され、男子はウエスタン・キッズ、女子は庄東ミニバスが、それぞれ優勝し全国大会への出場チームが決定したことから、本大会に向け十分な調整をいただき、活躍を期待したい。
一方、県高校新人大会では、男子は桜井高校、女子は龍谷富山高校が、それぞれ優勝したものの北信越大会の開催県である石川県での震災被害により、大会が中止となっている。
本日の理事会は、本年の役員改選に向けた協議のほか、基本規程の一部改正や本年開催の全日本社会人オーバーエイジ大会の日程変更などについて審議いただくこととしており、忌憚のない意見を願いたい。
- (2) 理事会成立
構常務理事が理事の出席状況として、理事総数23名中、出席理事14名（最終出席理事は16名）であり、定足数を満たしていると報告する。
また、岩崎監事及び山田監事に出席を得ていると報告する。
- (3) 議事の経過の要領及びその結果
議長は定款第35条及び基本規程第11条第3項の規定等により、荻原代表理事・副会長が議事進行を務める。

- ◆議案第1号 一般財団法人富山県バスケットボール協会基本規程の一部改正について
議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明し質疑応答において、
 - ・一般Ⅰ種やⅡ種の定義説明定についての質問があり、JBA基本規程を準用しており、本基本規程には定めていないことを確認する。
 その後、賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。
- ◆議案第2号 第7回全日本社会人0-40・0-50バスケットボール選手権大会（富山県開催）の日程等について
議長から説明が求められ、白江理事（社会人連盟）が資料に基づき説明し、特に質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。
- ◆議案第3号 一般財団法人富山県バスケットボール協会委員会委員の委嘱について
議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明し、特に質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。
- ◆一般財団法人富山県バスケットボール協会会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について
松倉専務理事から定款第27条第6項の規定により、会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について報告する。
- ◆2024年度からの役員体制について
 - 松倉専務理事が別冊資料を基に説明し、中でも、ジェンダーレスの推進として、数名の女性を予定するほか、業務執行理事の定数や理事の構成について変更を検討したく、次期の委員長名及び部会長名を2月19日まで報告するよう依頼したところ、
 - ・業務執行理事の位置付けや、理事会の役割など、新たな組織運営の方向性についての質問があり、執行組織と議決機関を区分していく方針を伝える。
- ◆専務理事、各委員会等からの連絡・報告について
 - 松倉専務理事から、別冊資料を基に説明する。①JBA関係の報告として、天皇杯皇后杯の方向性、U12・U15・U18の変更点、②2024年度予算要求、③とやま籠球交流会などについて説明する。
 - 杉本理事（総務）から、別冊資料を基に説明する。（賛助会費、市町村協会連携事業）
 - 石山理事（TO）から、県高校新人大会におけるTOトラブル事例について説明する。
 - 酒匂理事（育成）から、別冊資料を基に説明し、とやま籠球交流会のあり方を協議したところ、実行委員会が調整や議論を重ね、有意義なものに改善していくことを確認する。
 - 荒木理事（指導者養成）から、別冊資料を基に説明し、A級・B級コーチ予定者や女性指導者数についての質問がある。
 - 前坂理事（医科学）から、別冊資料を基に説明し、救護体制の強化を確認する。
 - 白江理事（社会人）から、別冊資料のほか、県リーグの開催日程を説明する。
 - 長岡理事（U15）から、別冊資料を基に説明する。（地域クラブ活動など）
 - 水口理事（U12）から、別冊資料のほか、4地区交流大会について説明する。
 - 松元理事（車いす）から、別冊資料のとおり、あいの風大会の補助員の協力依頼がある。
- (5) その他
 - 1月21日開催の3X3中日本大会において、女子チームが2月17・18日開催の全国大会への出場権を獲得する。
 - 令和6年能登半島地震において、バスケットボール活動に支障を来たして被災者支援のため、石川県協会へ義援金を贈りたく役員各位の支援を求める。
 - 次回、第5回理事会は、3月4日（月）19時から予定していることを説明する。

本理事会の議案等全ての審議が終了したので、午後8時45分に構常務理事が閉会を宣言し解散する。